

BIC診断結果報告

会社名	KEC株式会社
氏名・学校	KEC 太郎 ケーイーシー大学

P 001
 検査日 14/10/03
 顧客コード 00000001
 受験番号 000002

■ 検査Ⅰ 思考・行動特性を23項目により分析し、コンピテンシーバランスを判定します。

■ 検査Ⅱ 潜在的な問題処理能力を6項目に分類し、職務適応性を評価し、適性業務を診断しています。

コンピテンシー:
 成果を生む望ましい行動特性

検査Ⅰの回答に関する信頼係数 100

回答の信頼性はきわめて高く、矛盾したところがほとんどない信憑性ある診断結果です。

1.数的思考能力	2.事務的思考能力	3.抽象的思考能力	4.論理的思考能力	5.言語的思考能力	6.技術的思考能力
100	100	80	90	100	90
A	A	A	A	A	A

課題を達成していくために必要な能力

組織において人間関係を構築していく能力

物事に対する姿勢、行動の判断基準

生まれ育った環境や、経験で形成された物事を捉える基本的な気質、気性

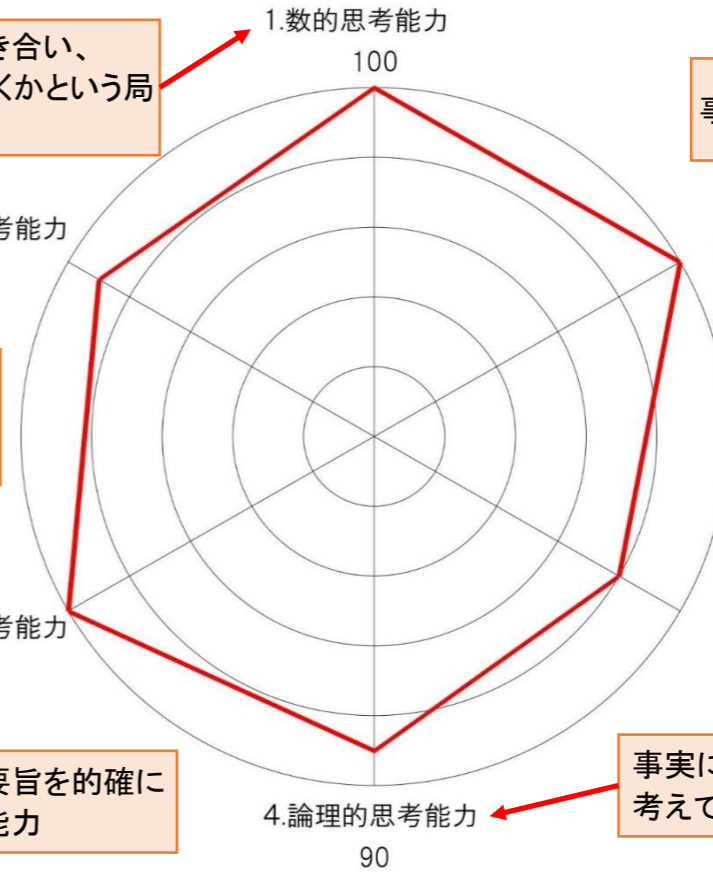
項目		指数	25	50	75
基本能力 43	課題対応力 43	好奇心	50	
		情報収集力	20	
		分析力	40	
		企画力	60	
		計画力	40	
	対人関係対応力 43	実行力	50	
		リーダーシップ	50	
		コミュニケーション力	20	
		プレゼンテーション力	30	
		自己認識力	70	
態度・姿勢 40	ポジティブ思考	30		
	バランス思考	70		
	チャレンジ精神	30		
	自己信頼	10		
	責任感	50		
	規律性	50		
	主体性	30		
	協調性	50		
指向・価値観 48	達成指向	70		
	論理指向	30		
	貢献指向	40		
	実利指向	80		
	創造指向	20		
総合コンピテンシー指数		43.0		

総合的なバランスを計る指数。60以上が望ましい。

仕事の中で数字と向き合い、それをどう処理していくかという局面で発揮する能力

空間把握力を含め、技術的な業務にむいているかどうかをはかる項目

言葉の意味や話の要旨を的確にとらえて理解できる能力



事務的な仕事を遂行する能力

実体のない抽象的世界で思考をめぐらすことができる能力

事実に基づいて、ものごとを論理的に考えていくという能力

項目	指数	25	50	75
正確性	93		
迅速性	100		
総合業務能力指数	93		

コンピテンシーは、学習によって伸ばすことが可能なため、自社で必要とされるコンピテンシーを絞り、本人の指数とあわせて確認する事により、伸ばすべき行動特性が見えてきます。

どんな能力が強く、どんな能力が弱いのかを確認する事により、それぞれの能力の特徴と、それに向けた適性業務を見ることができます。